# 2024年度募集　ACT-X研究提案書

(ACT-X - 様式1)

* 様式1はA4用紙１ページ以内（厳守）で記入してください。
* 本様式に限らず、青字の注意書き等を削除して下さい。
* e-Rad記入情報について、研究提案書の記載と相違が認められた場合は、提案書の記載を正として取り扱います。

|  |  |
| --- | --- |
| 提案先研究領域名 | ※2024年度公募する研究領域から**1領域のみ**選択して記入すること。（記入例）ACT-X「（領域名）」 |
| 研究課題名（20字程度） | ※英語課題名の場合は、日本語の課題名（20字程度）を併記してください |
| 研究提案者氏名 |  |
| 生年月日・年齢・性別 | 19XX年　○月　○日○○歳　（2024年4月1日時点の年齢を記入してください。）　男・女 |
| 所属機関・部署・役職 | ※「大学院○〇研究科○○専攻」「特任准教授」等、略さず正しくご記入ください。大学院の表記漏れにご注意ください。学生は研究科等に加え、修士/博士学年をご記入ください。 |
| 学歴(大学卒業以降) |  |
| 研究歴(主な研究内容と職歴) | **【注意事項】****様式1～様式6の記入に当たっては「提案書記入要領」を****必ずご確認ください。****研究費は○○千円単位の記載となりますので、ご注意ください。（○○万円ではありません。）****研究提案書は、e-Radへアップロードする前に PDF 形式への変換が必要です。変換はe-RadのPDF変換機能を使ってください。****注意：本ボックスは研究提案書から削除してください。** |
| 研究提案者の情報 | URL:  |
| 研究期間 | 2024年10月 ～2027年3 月 (　2.5　年間) |
| 研究費総額 | 全研究期間での研究費総額 (　　　千円) |
| 委託研究費を執行する機関（JSTとの契約予定先） | （研究費を執行する機関名。所属機関が複数ある場合はいずれかを記載のこと） |

# 研究提案の要旨

(ACT-X - 様式2)

## 〇要旨

* 様式2では、研究提案の要旨を**A4用紙1ページ以内(厳守)**で記述し、10.5ポイント以上の文字を使用してください(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります)。 なお、様式3-1（研究構想）とは異なり、業績リスト（様式4）にて示した論文等の番号を引用することはできません。
* 評価者が理解しやすいよう、必要に応じて図表(カラー可)を入れてください。

# 研究構想

(ACT-X – 様式3-1)

* 評価者が理解しやすいように記述してください。そのため、必要に応じて図表(カラー可)も用いてください。
* **様式3-1は、A4用紙　3ページ以内(厳守)**で記述し、**10.5ポイント以上の文字**を使用してください。(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)
* 本研究構想中では必要に応じて業績リスト（様式4）の記載内容を適切に引用することにより、提案者自身の業績と研究提案との関係が明確となるようにしてください。引用にあたっては、業績リスト（様式4）にて示した論文・著書番号を用いることもできます。

## 1．研究の背景・目的

## 2．研究期間内の達成目標　※100字以内（句読点含む）

## 3．研究計画とその進め方

* 具体的な研究項目と、その進め方(前項で定めた目標の達成に当たって予想される問題点とその解決策等を含む)を主要な研究項目ごとに記述してください。
* 研究費（直接経費）総額が標準額を超える場合はその理由を簡潔に記述してください。
* 研究費（直接経費）標準額は領域毎に設定されています。研究提案ウェブサイトで応募先研究領域の「研究領域の概要」「募集・選考・研究領域運営にあたっての研究総括の方針」「募集説明会資料」を必ず確認してください。

## 4．国内外の類似研究との比較、および研究の独創性・新規性

## 5．研究の将来展望

* 本研究提案により、どのような新たな価値を創造することを狙っているのか、どのような未来を切り拓こうと考えているのかを記述してください。

# 研究のスケジュール

(ACT-X - 様式3-2)

* **様式3-2は、A4用紙1ページ以内(厳守)**で記述してください。(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります)
* 研究項目が複数ある場合は、できるだけ項目別のスケジュールが分かるように記入してください。
* 矢印の位置、長さ、太さは自由に変更してかまいません。

【記入例】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究項目 | 2024年度(6ヶ月) | 2025年度 | 2026年度 |
| **１．** |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |
| **２．**  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |
| **３．**  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |
| **４．**  |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |
| ・ |  |  |  |  |  |  |

(ACT-X - 様式4)

# 研究実績

**【研究提案者の英語論文等での著者表記：*（記入例）Taro Kagaku*】**

* 書類選考にあたって、評価者（研究総括・領域アドバイザー）が論文データベースを検索し、業績の詳細を確認することがあります。このため、上記【研究提案者名の英語論文等での著者表記】をフルネームで正確に記入してください。
* 様式4全体として3ページ以内としてください。

(ACT-X - 様式5)

# 他制度での助成等の有無

* 研究提案者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的研究費(CREST・さきがけ・ACT-X・AMED-CREST・PRIMEを含む)やその他の研究費(国外も含め、補助金や助成金、共同研究費、受託研究費等、現在の全ての研究費であって個別の研究内容に対して配分されるもの)（＊）について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。募集要項「8.1 不合理な重複・過度の集中に対する措置」、｢第9章 戦略的創造研究推進事業内における重複応募の制限について｣もご参照ください。
* ACT-X本提案課題を必ず１つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、直接経費のみ)が多い順に記入してください。
* 必要に応じて行を増減してください。
* 学生で、指導教員のe-Rad IDを使用されe-Radへエフォート率1%と記載された場合、本提案書への記載は実際に従事されるエフォート率（例：50%）を記入ください。その際、週40時間のうち、ACT-X研究に充てる時間の割合（%）を「エフォート」として記入してください。

（＊）応募に当たっては、「統合イノベーション戦略2020」において「外国資金の受入について、その状況等の情報開示を研究資金申請時の要件」とすることとされたことを踏まえ、令和3年度公募より、「他制度での助成等の有無」（事業によっては「研究費の応募・受入等の状況」）の様式に海外からの研究資金についても記入することを明確にしています。国内外を問わず、競争的資金のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費などの研究資金について全て記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名****（相手機関名）** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (2024年度 予定)****(3) 〃 (2023年度 実績)** | **2024年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| - | ACT-X（本申請） | 申請 | 本提案。右側にエフォートを記入すること。 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | - |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円 |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円 |  |

(ACT-X - 様式6)

# 特記事項

* 様式6は、A4用紙２ページ以内で記入してください。(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。) チェックボックスを設けている項目については、該当する方にチェックを入れてください。
* 利害関係の有無については募集要項「第5章5.1.2(2)」をご参照の上、ご記載ください。
* 過年度までは研究提案者が研究総括と利害関係に該当する場合は、選考対象から除外していましたが、2024年度からこれを撤廃します。（第5章5.1.1参照）

## 研究提案者と評価者との利害関係の有無

1. 研究総括（評価者）との利害関係：　[ ] 有　　[ ] 無

理由（利害関係がある場合）：

（例）〇〇プロジェクト（20XX年～20XX年）にて研究総括と共同研究を実施しており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d)に該当する。

（イ）領域アドバイザーとの利害関係：　[ ] 有　　[ ] 無

利害関係にある領域アドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

（例）□□プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(d）に該当する。

## 所属機関に対するJSTの出資の有無

JSTの出資：　[ ] 有　　[ ] 無

当該機関の名称：株式会社○○（科学太郎）

## （該当者のみ）研究提案者のエフォートに関する特記事項

## その他特記事項

* 同一研究領域へ複数回の応募となる場合は、前回の提案との相違点をご記載ください。
* 異動予定がある場合は、ご記載ください。
* その他、本研究提案にかける意気込みの記載等、ご自由にご活用ください。

## 提出前確認シート（提出時には削除すること）

(ACT-X – 別紙)

**○ 締切に十分余裕を持ってご確認ください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主な確認ポイント | 参照箇所 | チェック欄 |
| e-Radに研究者登録が済んでいるか | 募集要項「第10章」 | [ ]  |
| 研究倫理教育に関するプログラムを修了したか | 募集要項「第8章8.32」 | [ ]  |
| 重複応募制限（AMEDプログラム含む）について該当しないことを確認したか | 募集要項｢第9章｣ | [ ]  |

**○ 提出期限について**

締切間際はe-Radのシステム負荷が高く、応募に時間がかかる、完了できない等のトラブルが発生しています。時間的余裕を十分に取って、応募を完了するようお願いします。

**○ 各様式について**

提案書については漏れがないかチェックの上、提出してください。なお、提案書に不備（ページ数の超過、査読を困難とする文字化け等）がある場合には受理いたしませんので、ご注意ください。また、PDF 形式への変換の際はe-RadのPDF変換機能を使ってください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 主な確認ポイント | チェック欄 |
|  | e-Radへのデータ入力 | 記載漏れがないか。提案書は3MB以内を目途にPDF化しているか。 | [ ]  |
| 様式1 | 研究提案書表紙 | 記載漏れがないか。PDFに変換された状態で、1ページ以内か。 | [ ]  |
| 様式2 | 研究提案の要旨 | PDFに変換された状態で、1ページ以内か。10.5ポイント以上の文字で記載されているか。 | [ ]  |
| 様式3-1 | 研究構想 | PDFに変換された状態で、3ページ以内か。10.5ポイント以上の文字で記載されているか。 | [ ]  |
| 様式3-2 | 研究のスケジュール | PDFに変換された状態で、1ページ以内か。 | [ ]  |
| 様式4 | 研究実績 | PDFに変換された状態で、3ページ以内か。記入要領の指示に従っているか。 | [ ]  |
| 様式5 | 他制度での助成等の有無 | 記載漏れがないか。本提案のエフォートを記入しているか。 | [ ]  |
| 様式6 | 特記事項 | PDFに変換された状態で2ページ以内か。必要な事項を記載できているか。 | [ ]  |
| 確認書 | 確認書（学生や学振特別研究員など、ご自身が研究費執行可能な役職になく契約当事者になれない場合のみ要） | 確認書の項目について提案者・指導教員等が同意し、確認したものをPDFに変換したか。  | [ ]  |